

年間授業計画 新様式

瑞穂農芸高等学校 新カリキュラム用

教 科： 芸術 科 目： 美術 I

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ F 組

教科担当者： ()

使用教科書： (日本文教出版「高校生の美術 1」)

教科 芸術

科目 美術 I

単位数： 2 単位

教科 芸術 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようになる。

【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようになる。

【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目 美術 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようになる。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようになる。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数	
			1	2			
1 学期	レタリング基礎 【知識及び技能】 レタリングについて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 レタリングについて課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 レタリングについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・レタリングについて理解を深める。 ・明朝体・ゴシック体の特徴を学び、レタリング基礎を身に付ける。 ・明朝体・ゴシック体の書き方の手順を理解し、ワークシートでレタリングを練習する。	【知識及び技能】 レタリングについて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 レタリングについて課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 レタリングについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	文化祭ポスター・デザイン 【知識及び技能】 ポスター・デザインについて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 ポスター・デザインについて課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ポスター・デザインについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・ポスター・デザインについて理解を深める。 ・伝える・使うなどの目的や機能を考えながら、学校の雰囲気や楽しさをどのように表現するか主題を生み出し、構想を練る。 ・構図を工夫し、下絵を作成する。 ・色彩を工夫し、配色計画を立てる。 ・文字をレタリングする。	【知識及び技能】 ポスター・デザインについて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ポスター・デザインについて課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 ポスター・デザインについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	文化祭ポスター・デザイン 【知識及び技能】 ポスターの着彩について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 ポスターの着彩について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ポスターの着彩について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・丁寧に着彩し、仕上げる。 ・材料や用具の特性を生かし、自分の意図に応じた表現方法を自分なりに追求しながら心豊かに表現する。 ・作品発表と鑑賞を通して、お互いの作品のよさや美しさに気付く。作者の心情や意図、表現の工夫などを感じ取り、理解を深める。	【知識及び技能】 ポスターの着彩について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ポスターの着彩について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 ポスターの着彩について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
定期考查							
2 学期	絵の具の種類と特性 【知識及び技能】 アクリル絵の具の特性について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 アクリル絵の具の特性について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 アクリル絵の具の特性について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・顔料と展色材、絵の具の種類について理解を深める。 ・アクリル絵の具の特性と使い方を身に付ける。 ・混色技法を身に付ける。	【知識及び技能】 アクリル絵の具の特性について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 アクリル絵の具の特性について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 アクリル絵の具の特性について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	2

指の模刻	<p>【知識及び技能】 模刻の塑造について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 模刻の塑造について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 模刻の塑造について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・塑造について理解を深める。 ・手の構造について理解を深める。 ・石粉粘土の特性と使い方を身に付ける。 ・人体の造形に关心を持ち、形や色、質感などをもとに主題を生み出す。 ・対象をよく観察し、スケッチする。 ・質感・量感を意識しながら、粗付け、肉付けする。 ・彫刻刀やニードルを用いて細部を作り込み、紙やすりで表面を整える。 ・ 	<p>【知識及び技能】 模刻の塑造について理解するとともに、関連する技術を身に付けています。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 模刻の塑造について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 模刻の塑造について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>				
指の模刻	<p>【知識及び技能】 模刻の着彩について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 模刻の着彩について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 模刻の着彩について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・混色技法を用い、工夫しながら着彩する。 ・材料や用具の特性を生かし、対象がもつ造形の特徴や美しさを捉え自分なりに追求しながら心豊かに表現する。 ・作品発表と鑑賞を通して、お互いの作品のよさや美しさに気付く。作者の心情や意図、表現の工夫などを感じ取り、理解を深める 	<p>【知識及び技能】 模刻の着彩について理解するとともに、関連する技術を身に付けています。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 模刻の着彩について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 模刻の着彩について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>				
定期考查							
3 学 期	版画表現	<p>【知識及び技能】 版画表現について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 版画表現について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 版画表現について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・版画の種類と基礎を理解する。 ・陽刻表現・陰刻表現を理解する。 ・ゴム版の特性、彫刻刀を用いた彫りの技法を身に付ける。 	<p>【知識及び技能】 版画表現について理解するとともに、関連する技術を身に付けています。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 版画表現について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 版画表現について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>			
	MY蔵書印を作ろう！	<p>【知識及び技能】 蔵書印デザインについて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 蔵書印デザインについて課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 蔵書印デザインについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵書印・蔵書票について、用途と目的を理解する。 ・自分を見つめ、名前や好きななどのなどをもとに主題を生み出す。 ・アイディアを膨らませ、自分をあらわす印をデザインする。 ・印面の種類（陽刻・陰刻）を検討し、彫り方を決定する。 	<p>【知識及び技能】 蔵書印デザインについて理解するとともに、関連する技術を身に付けています。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 蔵書印デザインについて課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 蔵書印デザインについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>			2
定期 考 査	MY蔵書印を作ろう！	<p>【知識及び技能】 印面の彫りについて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 印面の彫りについて課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 印面の彫りについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・材料や用具の特性を生かし、印面を丁寧に彫り美しく仕上げる。 ・インクを使って和紙に押印し、蔵書票を作成する。 ・作品発表と鑑賞を通して、お互いの作品のよさや美しさに気付く。作者の心情や意図、表現の工夫などを感じ取り、理解を深める。 	<p>【知識及び技能】 印面の彫りについて理解するとともに、関連する技術を身に付けています。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 印面の彫りについて課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 印面の彫りについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>			4
	定期考查						8